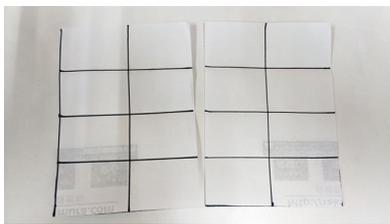


数字当て 1

相手の心を読む簡単なマジックです。同アカウントで販売している数字当てマジック 2 があります。1 は簡単にでき利用者の方でも覚えやすいです。2 はこのレクのノウハウがあればできないこともないです。2の方が難易度が高い分、派手さがあり驚きも大きいです。簡単な方が派手な方が選択して買われることをお勧めします。



ジャンル 認知症予防 ゲーム その他

身体面への効果 視覚への刺激

精神面への効果 思考力の向上 認知力の向上

介護度 要介護度5 所要時間 10分

性別 男性  女性  どちらも好評です 人数 2人～

道具 (一人当たり予算0円)

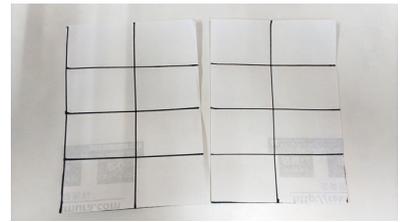
紙(A4を1枚)
ペン
はさみ

注意点・追加ルール

期待効果 実践すると覚えることがあるので
脳を使います。つまり認知症予防になります。

1

まずA 4用紙を4等分します。
仮に用紙をA, B, C, Dとします。
全ての紙にペンで8等分する線を引きます。



2

Aの紙には1,3,5,7,9,11,13,15をバラバラに書きます。
Bには2,3,6,7,10,11,14,15
Cには4,5,6,7,12,13,14,15
Dには8,9,10,11,12,13,14,15
それぞれバラバラに書いてください。

1	11
15	7
5	13
9	3

3

用紙の準備ができたなら
利用者さん一人を指名してマジックの開始です。

11	3
15	6
2	7
10	14

4

「1～15の中から好きな数字を一つ思い浮かべてください」
利用者さんに言って、思い浮かべてもらったら
Aのカードを見せながら「この中にあなたの選んだ数字はありますか？」と訪ねます。
これを順にDの用紙まで繰り返します。

7	14
5	12
13	4
6	15

5

このマジックは「はい」と答えた用紙が関係してきます。
それぞれの用紙には番号が振ってあります。

15	13
11	8
14	10
9	12

6

A = 1
B = 2
C = 4
D = 8

「はい」と言われた用紙の連動した数字を足した数的那个人の思い浮かべた数字になります。

7

仮に13を思い浮かべた場合
AとCとDの用紙にだけ13は書いてあります。
それぞれ足すと $1 + 4 + 8 = 13$ になります。